

8. 独立行政法人 建築研究所講演会

～「建築技術イノベーションにむけて」～

期 間 : 平成20年3月14日(金) 10時～17時05分
 会 場 : 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町朝日ホール(有楽町マリオン11階)
 主 催 : 独立行政法人 建築研究所
 聴講者数 : 476名

プログラム

○建築研究所の今後の研究方針	10:00-10:20	理 事 長	山内 泰之
○住宅にかかわる省エネルギー手法の可能性 質疑応答	10:20-11:00 11:00-11:05	環境研究グループ上席研究員	桑沢 保夫
○耐震性能の検証と強震観測 質疑応答	11:05-11:35 11:35-11:40	構造研究グループ主席研究監	大川 出
○インデクシング・セッション 昼休み・パネル展示・コアタイム	11:40-12:00 12:00-13:30		
○2007年能登半島・新潟県中越沖地震関連報告	13:30-14:50	構造研究グループ長 国際地震工学センター主任研究員 構造研究グループ上席研究員	飯場 正紀 鹿嶋 俊英 河合 直人
休憩	14:50-15:00		
特別講演			
○「システムズ・ストラクチュア」(Systems Structure)	15:00-16:30	建築家・横浜国立大学大学院教授	山本理顕氏
○ 建築のイノベーションー履歴情報の管理はどこまで可能か 質疑応答	16:30-17:00 17:00-17:05	材料研究グループ上席研究員	中島 史郎

パネル展示 コアタイム(12:00～13:30)

地震時の繰り返し挙動を考慮した鉄筋コンクリート造建物の応答評価と部材の損傷評価に関する基礎研究 ーエネルギー指標を用いた検討ー	構造研究グループ研究員	向井 智久
既存浄化槽を設置した住宅等における水環境への負荷低減技術	環境研究グループ上席研究員	山海 敏弘
クロスラミナパネルを用いた木造建築物の実大火災実験	防火研究グループ主任研究員	増田 秀昭
火災リスクを考慮した新しい火災安全設計法の開発	防火研究グループ上席研究員	萩原 一郎
住宅・住環境の安全・安心に関する継続的な意識調査および分析	建築生産研究グループ主任研究員	眞方山美穂
外装タイル張り仕上げ材の経年劣化による剥離・剥落発生メカニズム	建築生産研究グループ研究員	根本かおり
美しいまちをつくる、人にも地球にも優しい透水性舗装とその活用技術『涼感塗装』の開発	住宅・都市研究グループ上席研究員	岩田 司
世界の大地震の不均質断層モデル	国際地震工学センター上席研究員	原 辰彦
津波防災研修と最近発生した津波のシミュレーション	国際地震工学センター研究員	藤井雄士郎